

# ランドブリック仕上げ 施工の手引き

## 適用品番

ジョリパットアルファ JP-100シリーズ

ジョリパットノンフリーズ JPW-100シリーズ

【初版】平成22年 4月

【改訂】平成23年11月

アイカ工業株式会社  
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-500	1 液水系アクリルシーラー (水で 50 ~ 100% 希釈して使用)	18kg/缶	約 135 ~ 240 m <sup>2</sup> (水希釈量で 変動)
	<u>ジョリパットシーラー JS-410</u>	<u>1 液溶剤系 アクリル系シーラー</u>	<u>15kg/缶</u>	<u>約 75 ~ 100 m<sup>2</sup></u>
	<u>セーフシーラー JS-800</u>	<u>1 液水系珪砂シーラー</u>	<u>16kg/缶</u>	<u>約 80 ~ 106 m<sup>2</sup></u>
主材	<u>ジョリパットアルファ JP-100 シーズ (ジョリパットノリーズ JPW-100 シーズ) 標準色 JP(W)-100T ( ... 数字 ) 特注色 JP(W)-100 ( ... 英字、 ... 数字 )</u>	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ 缶	約 6 m <sup>2</sup>
骨材	JF- 1	寒水石(白竜) 1 厘	20kg/袋入り	約 5 3 m <sup>2</sup>
	JF- 3	寒水石(白竜) 3 厘	20kg/袋入り	約 1 6 0 m <sup>2</sup>
	JF- 5	寒水石(白竜) 5 厘	20kg/袋入り	約 1 9 m <sup>2</sup>
	JF- 7	寒水石(白竜) 7 厘	20kg/袋入り	約 2 4 m <sup>2</sup>
目地棒	J R - 7 0 P 5 M 1	5 mm幅 × 1 m	200 本/箱	200m分
	J R - 7 0 P 7 M 1	7 mm幅 × 1 m	200 本/箱	200m分
	J R - 7 0 P 1 0 M 1	1 0 mm幅 × 1 m	200 本/箱	200m分

セーフシーラー JS-800 は 2kg × 2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いた  
ただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20 ~ 25 m<sup>2</sup>/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ  
工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

ジョリパットノリーズの使用目安温度は-6 ~ 10 度です。水系のシーラーを使用すると凍結の恐れがあ  
りますので、ジョリパットシーラー JS-410 をご使用下さい。

< 主な施工道具 >

- ・金ゴテ
- ・リシガン 口径 6 mm
- ・コンプレッサー 2.2 kW ( 3 馬力 ) 以上 ( 1 台使用の場合 )

< 下地調整 >

モルタル金ゴテ押さえ ( 平滑 ) など

<ランドブリック仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	9~18ℓ
塗 布 量	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1 JS-410 の場合

配 合	JS-410	15kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1 JS-800 の場合

配 合	JS-800	16kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。

3時間以上48時間以内

2. 主材(目地色)塗布

・JP(W)-100 シーラー目地色を無希釈で0.9kg/m<sup>2</sup>となるよう金ゴテにて全面に平滑に塗布して下さい。(凹凸が激しいと目地棒が付着しにくくなる為、塗装は不可)

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 墨出し

・目地棒を貼る為の基準線をつけてください。

4. 目地棒貼り

・目地棒の白色離型紙を剥がし、基準線に沿ってしっかりと押しつけて、目地棒を貼りつけてください。  
(剥がれやすい場合は、ゴムローラー等で押さえると剥がれにくくなります。)

目地棒貼り付け後

5. 主材 中塗り

配 合	<u>JP(W)-100シリーズ</u>	20kg
	寒水石 7厘	8kg
	寒水石 5厘	10kg
	清 水	2リットル
塗 布 量	約4.0kg/m <sup>2</sup>	
施工道具	金ゴテ	
	金ゴテにて、均一に配り塗り。	

6. 離型紙除去

5分以内（表面が皮ぱりする前に）

・表面が乾燥しないうちに、青色の離型紙を剥がしてください。（目地部分の角でバリがでないようにする為）

7. 主材 上塗り

24時間以上  
乾燥を確認後、次工程へ

配 合	<u>JP(W)-100シリーズ</u>	20kg
	寒水石 3厘	5kg
	寒水石 1厘	15kg
	清 水	4リットル
塗 布 量	約1.0kg/m <sup>2</sup>	
吹 圧 力	5～7kgf/cm <sup>2</sup> (0.51～0.71MPa)	
施工道具	リシンガン 口径 6mm	

8. 目地棒除去

・白い目地棒を除去する。

< 施工のポイント >

- ・下塗りは、必ず金ゴテで平滑になるよう行う。塗装ガンで吹き付けると、表面に凹凸ができる為、目地棒が剥がれやすくなります。中塗りの際にも剥がれ、作業性が悪くなります。
- ・目地棒は、剥がれないように上からしっかり押さえ、壁面に貼ってください。
- ・主材の中塗りは、目地棒の厚さ 2 mm になるよう平滑に仕上げてください。

< 施工の注意事項 >

- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。  
(特に外装の大面积を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・気温 5 以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・冬季の 5 以下での施工の際は、ジョリパットノフリーズ JPW-100 を推奨します。その際シーラーは凍結防止のため JS - 410 をご使用下さい。  
しかしながら、-6 以下、降雨、降雪などの条件下では JPW-100 使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上